

## 導入事例

# ミッドソナ社（Midsona）は健康市場のリーダーシップを高めるためにシステムを標準化する

食品・飲料

スウェーデンの健康食品・パーソナルケア企業であるミッドソナ社（Midsona）は、健康と福祉におけるヨーロッパの市場リーダーのひとつになることを目標に掲げています。現在のブランドを発展させ、新たなブランドを獲得することで、同社はビジョンの実現に向けて順調に進んでいます。しかし、この急成長により、効率的な事業運営は困難な状況となっていました。

“グループ全体で5つのERPが導入され、不必要な複雑さに直面していました”と、ミッドソナ社のIS/ITマネージャーであるクリストファー・フィリッピニ（Christoffer Filippini）氏は説明します。ミッドソナ社がライセンスコストを削減し、外部コンサルタントへの依存を軽減し、オペレーションを迅速化させるためには、一元化されたプラットフォームが必要であることが明らかになりました。同社は、5つの異なるERPシステムを1つの標準化されたプラットフォームに統合することを課題とし、クラウド上のインフォア®の技術への移行を決定しました。

**midsona****本社**

スウェーデン、マルムö

**業界**

食品 &amp; 飲料

**インフォア製品**

インフォアCloudSuite®

Food &amp; Beverage

**パートナー企業**

DXCテクノロジー

**ホームページ**[midsona.com](https://midsona.com)

“インフォアCloudSuite Food & Beverageを利用することで、共通のビジネスプラットフォームが実現し、成長への意欲が高まる中、新たな買収をより簡単、迅速、かつコスト効率の高いものにします。”

クリストファー・フィリッピニ  
IS/ITマネージャー、Midsona

フィリップ・ニ氏は、別々のERPシステムが作り出す問題の一例を紹介しました。“複数の異なるプラットフォームがあり、統合されていなかったため、同じ製品がグループ全体で異なるSKU参照の下で表示されるため、取引時間が長くなっていました。”問題の主な原因は、既存のシステム間の統合がなされていないことでした。“財務、購買、物流、製造、顧客からの注文、品質、予測など、共通のプロセスがないため、特に新規企業を買収し続ける中で、1つのERPプラットフォームで標準化するという決断は明白でした”とフィリップ・ニ氏は言います。

## 揺るぎない基盤に頼る

インフォアCloudSuite Food & Beverageの基盤となるインフォアM3は、デンマークのミッドソナ社ですでに利用されていました。市場を徹底的に見直した後、は、競争力のある総所有コストと、デンマークのMidsona社内ですでにインフォアの専門知識が実証されているため、インフォアに引き続き採用することを決定しました。ミッドソナ社がインフォアにこだわった理由は、同独自のニーズに合わせたインフォアの包括的なサービス内容、そしてインフォアEPM®とインフォアFactory Track®がクラウド上でサービスとして提供されていることでした。

インフォアGold ServicesのパートナーであるDXCは、デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、フィンランドにおけるミッドソナ社インフォアCloudSuite Food & Beverageの本稼働を支援する実装を管理しました。“ミッドソナ社は、一緒に仕事をする上で非常にエキサイティングなお客様です。DXCのBUマネージャーM3のヨナス・ニルソン（Jonas Nilsson）氏は、次のようにのべています。「新しい共通プラットフォームを導入することで、同社の戦略を実行する能力に感銘を受け、それが同社の収益の3倍にする上で重要な役割を果たしました”。

今回の導入は、ミッドソナグループ全体で共通の標準化されたプラットフォームを構築するための大規模なビジネスプロセスのリエンジニアリングプロジェクトの頂点です。“10年間で最も重要な経営判断の根拠となるため、事前調査には多くのリソースを使いました。変更する前の知識、経験、理解は、金の価値がある”と、ミッドソナCFOであるレナルト・スヴェンソン（Lennart Svensson）氏は言います。

## 業績と効率性

- 業務と報告の迅速化
- ソフトウェア・ライセンスコストの削減と外部コンサルタントへの依存の軽減
- マニュアル行程の自動化
- グループ全体のプロセスを標準化し、効率を改善させた

## 事業運営の標準化

ミッドソナ社が成長を続ける中、新しい買収企業がどのように会社に統合されるかの基準を作ることは、システム面だけでなく、事業運営の面でもとても重要です。

“1つのプラットフォームで標準化する前は、ベストプラクティスや新たに買収した事業をどのようにグループに統合するかという戦略が欠けていました。非効率的で、手作業で、高価で、リソースを大量に消費し、何も付加価値を生み出すことができませんでした”スヴェンソン氏は結論付けています。

インフォアCloudSuite Food & Beverageは、事業運営を標準化する手段を提供しました。スヴェンソン氏は続けて、“ビジネスシステムを統合したことで、グループ全体で同じようなプロセスに取り組むことができるようになりました。これにより、収益、コスト、物流、サプライチェーンなどに関して複数のシナジー効果が得られ、管理の強化、効率の向上、交渉力の向上を実現します。現在、グループ内でどのように仕事をするかについて、明確な規制の枠組みを作成しています。”

[詳細はこちら](#) ➔

**infor**

インフォアは、業界特化型のビジネスアプリケーションをクラウドで提供しています。17,000人の社員が、175か国以上で65,000以上のお客様のビジネスを支援しています。詳しくは、[www.infor.com/ja-jp/](http://www.infor.com/ja-jp/) をご確認ください。

フォロー：    